

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭60-131625

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)9月3日

F 01 P 7/16
// F 16 K 31/687137-3G
6573-3H

審査請求 有 (全2頁)

⑮ 考案の名称 エンジンのサーモスタット取付位置規定構造

⑯ 実 願 昭59-18060

⑰ 出 願 昭59(1984)2月10日

⑱ 考 案 者 田 中 義 道 広島県安芸郡府中町新地3番1号 東洋工業株式会社内
 ⑲ 考 案 者 岡 崎 秀 次 広島県安芸郡府中町新地3番1号 東洋工業株式会社内
 ⑲ 考 案 者 田 中 伸 一 広島県安芸郡府中町新地3番1号 東洋工業株式会社内
 ⑳ 出 願 人 マツダ株式会社 広島県安芸郡府中町新地3番1号
 ㉑ 代 理 人 弁理士 田中 清一

⑳ 実用新案登録請求の範囲

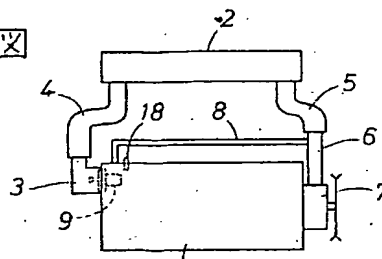
エンジンの冷却水路に介設されるサーモスタットが該サーモスタットのフランジに設けられたジグルピンを冷却水路の上側位置から周方向に外した取付位置になるときこのサーモスタットの一部と干渉するリブが該サーモスタットより上流側の冷却水路内壁に設けられ、このリブは冷却水の流れをサーモスタットの感温部へ向けて整流する方向に延びていることを特徴とするエンジンのサーモスタット取付位置規定構造。

図面の簡単な説明

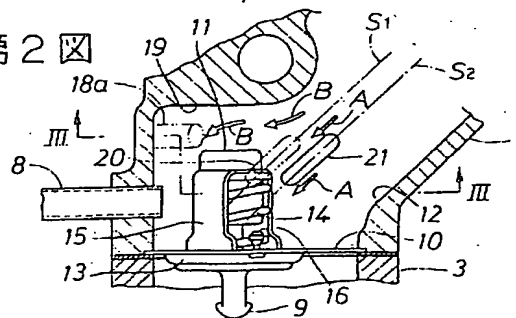
図面は本考案の実施態様を例示し、第1図はエンジンの冷却水循環系路を示す平面図、第2図はサーモスタット取付部分の構造を示す断面図、第3図は第2図のⅢ-Ⅲ線におけるスプリングを省略した断面図である。

1……エンジン本体、2……ラジエータ、9……サーモスタット、11……感温部、12……冷却水路、16……ジグルピン、20、21……リブ。

第1図



第2図



第 3 図

